

共和の郷・おだ

広報 第137号
平成27年4月1日発行

自治組織「共和の郷・おだ」、小田地域センター 739-2207 広島県東広島市河内町小田 2182

TEL : 082-438-0166 ホームページ <http://kyouwanosato-oda.com/admin>

E-mail mail@kyouwanosato-oda.com

生涯学習発表会 3月8日

第15回生涯学習発表会は、皆様の多大なるご協力のもとに、無事終了できました。今年度は15回という記念すべき発表会で、「学びあい小田の文化をつなげよう」のテーマを掲げて取り組みました。たくさんのステージ発表や展示物があり充実した発表会となりました。特に小田盆踊り「くまがい」の継承の発表や紙芝居「お化け屋敷」「間夫池の人柱」などの昔話、子ども神楽、巫女の舞など伝統を引き継ぐ発表などがあり、展示では古い教科書や卒業文集、PTA 広報誌「ふじ」などテーマにふさわしく懐かしさがいっぱいでした。

女性部の皆さんによる温かい「うどん」やべにほっぺさんの喫茶コーナー、寄りん菜屋さんの販売、また、役員の皆様には前日からの準備等ご協力をいただきありがとうございました。至らないところもたくさんあったと思いますが、来年度に向けて反省をして、よりよい発表会にしていきたいと思ひます。ありがとうございました。



「小田盆踊りマイスター会」の皆さん(くまがい踊り)



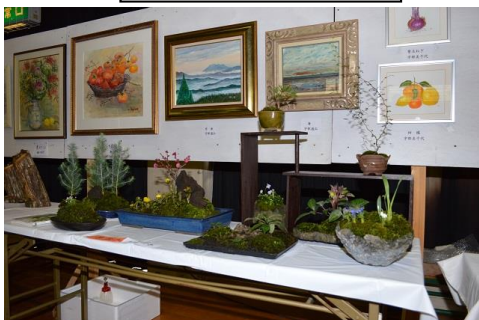
カントリーエコーズ



巫女の舞



シロミティーズ



作品展示



子ども神楽



文集「ふじ」

(自)「共和の郷・おだ」文化教育部 部長 船附 明

小田ビジョン「未来創生」

平成25年度から2か年間取り組んで参りました10年後を目指す小田ビジョンは、地域の皆様方のご理解ご協力により、3月13日開催の「小田ビジョン策定委員会」においてご承認をいただき、事業を終了することができました。ご協力をいただきました小田区民の皆様方に、心から厚くお礼申し上げます。

このビジョンは、平成22年に実施した地域づくりアンケートをベースに、また委員の提案を加えた77項目に及ぶ将来のビジョンを掲げ、目指す柱を①生活環境の保全づくり ②雇用の場づくり ③安心づくり(福祉・子ども・生活) ④情報発信のシステムづくり ⑤交流の場づくり(つなぐ)⑥歴史文化の継承づくり ⑦たのしく楽にできる農業づくりの七つを設定しました。

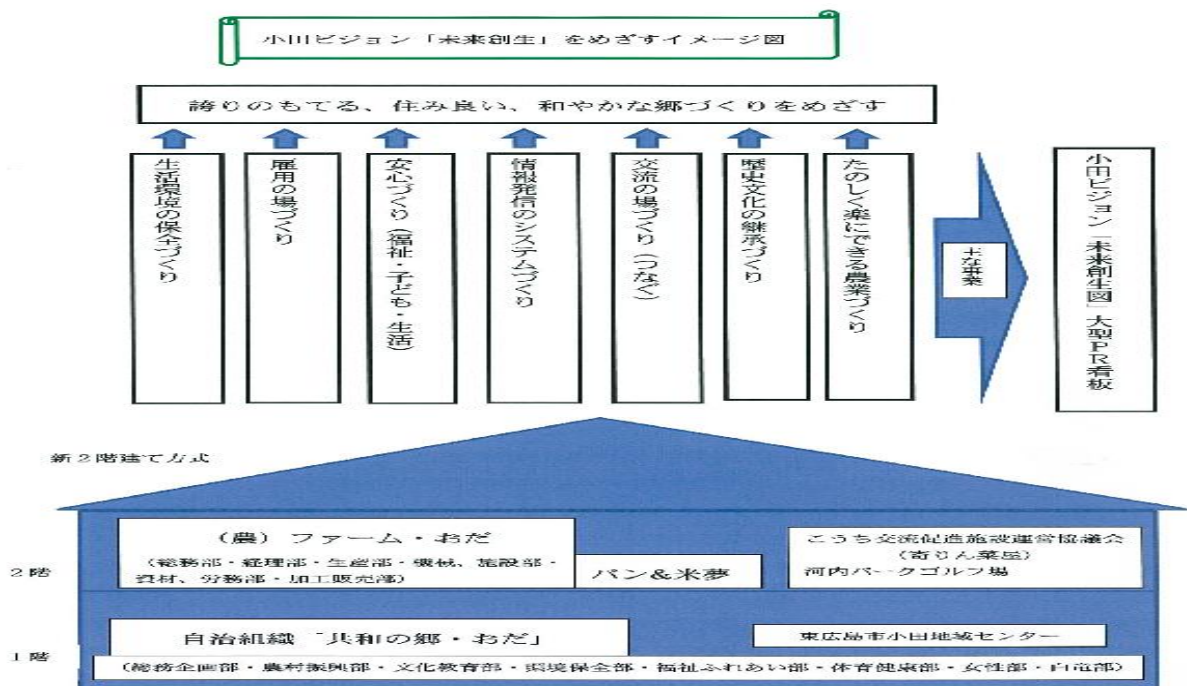
この柱を共和の郷づくりの目的である「誇りのもてる、住み良い、和やかな郷づくりをめざす」の基本目標におき、小田ビジョン「未来創生」実現に向け、活動の具体化を図ってまいります。

また、このビジョンを地域内外へPRするため、77項目の大型看板やビジョンマップ、ホームページなどを活用し、小田の魅力を広く知っていただくための情報発信を行い多くの方が小田の地域を訪れていただき、一人でも多くの定住者が増えればと考えております。

国も地域が元気になる「地方創生」事業を、本年度から本格的に進めるため、地域のアイデアを募集されます。まさに小田ビジョンがこれに相当するものと確信いたしております。チャンス到来です。このため大型看板は、地域の拠点である小田地域センターへ設置しました。

また、地域内の各施設へは、ビジョンの大型ポスターや、イメージキャラクター「^{こめびと}米人」たちを展示し、PR活動をしてまいります。このビジョンをきっかけに、地域づくりのさらなるご意見や実現に向けたアイデアなどお寄せいただければ幸いです。よろしく願い申し上げます。

小田ビジョン策定委員会 委員長 吉弘昌昭





(看板サイズ 縦 2m20cm×横 3m40cm)

主なビジョン(未来創生)

①生活環境の保全づくり

- ・ホテルの里づくり ・小田川の環境整備 など

②雇用の場づくり

- ・野菜ハウス団地 ・パン&マイムの販売拡大 など

③安心づくり(福祉・子ども・生活)

- ・みんなのバスなど運行
- ・診療所、訪問看護センター など

④情報発信のシステムづくり

- ・特産品小田米 PR・米粉パン PR・
西条柿 PR・味噌 PR・そば PR 発信 など

⑤交流の場づくり

- ・果実の森 もぎ取り果樹園 ・寄りん菜屋交流広場整備 ・小田城址、寄りん菜屋周辺桜公園整備
- ・米人の家を活用した 民宿、農村食堂、野菜マーケットの施設整備 など

⑥歴史文化の継承づくり

- ・米人の家を活用した 民族、文化資料館施設整備 ・史跡ハイキングコースめぐり整備 など

⑦たのしく楽にできる農業づくり

- ・除草ロボット開発 普及 ・太陽光発電(畦畔)シート ・ハイテク農業の導入 ・ゆずの里、きのこセンター など



こめびと
米人たちの花見(看板裏面)

河内中学校ご卒業おめでとうございます(報告)

平成26年度「卒業証書授与式」が3月8日におこなわれました。清水則成校長先生から37名の卒業生ひとり一人に卒業証書が授与されました。

小田地区は、戸田駿希君、村上雄哉君、吉川遥樹さん、森原 愛さんの4名が卒業されました。

○卒業生— 将来の夢—(中学校広報「若あゆ」から原文掲載)

戸田駿希君「僕の将来の夢は、食にかかわる職業か、野球にかかわる職業につくことです。まじめに働き、普通に生活ができれば良いと思っています」

村上雄哉君「自分は、ものを造ったり、直したりする仕事がしたいです。ものを造ったりすると、いろいろ役にたつからです。もし、商品が店にでたら、買ってくださいください。そして使ってください。おねがいします」

吉川遥樹さん「将来の夢は決まっていません。将来の夢が決まった時のために大学に進学し資格をとることを考えています」

森原 愛さん「私の将来の夢は、保育や福祉に関係する仕事の就くことです。そのため、人との関わり方に気を付けたいと思います」

(自)「共和の郷・おだ」副会長小早川正治

河内西小学校ご卒業おめでとうございます(報告)

第22回「河内西小学校卒業証書授与式」が3月22日におこなわれました。卒業生は9名で小田地区は、島田拓飛君(3の組)、土肥未央さん(7の組)、岡本和樹君(8の組) 玉川未羽さん(12の組)の4名です。

堀岡校長先生の「夢と希望を持って頑張ってください」とお祝いの言葉がありました。



(自)「共和の郷・おだ」会長瀬川豊茂

河内西保育所(報告)

卒園式が3月25日におこなわれました。卒園児は3名で、うち小田地区は、島田つきや君、有田こうき君の2名です。おめでとうございます。

所長先生は「あいさつがしっかりできるようになりました。たくさんの友達と元気に小学校へ行ってください。」とお祝いの言葉を贈られました。



木村ことねさん・島田つきや君・有田こうき君

小田地域センター長 國原昭典

視察を受けました 3月12日

地域づくりや小学校跡地利用について、意見交換を行いながら研修を深めました。

日	視察団体名	人数
3月12日	山口県山口市徳地地域づくり協議会様	19
3月12日	山口県下関市立大学 様	2
3月25日	宮城県本吉郡南三陸町 建設課様	7



徳地地域づくり協議会様



下関市立大学 藤谷様 松本様

南三陸町 建設課様

ありがとうございました。
 ご寄付は(自)「共和の郷・おだ」の活動のため、有効に活用させていただきます。
 香典返し 香川圭二様
 見舞い返し 玉川光則様
 (自)「共和の郷・おだ」会長 瀬川豊茂 福祉ふれあい部 部長 飯沼範雄

白竜部お出かけサロン3月20日

交流を深めるため、NHK 連続テレビ小説「マッサン」の舞台となった、竹原市の町並み保存地区や近くのお寺を探訪しました。照蓮寺では、住職様から法話を聞き、お寺の宝物である、小祇園と称される県下屈指の名園や国重要文化財である「高麗鐘(こまのかね)」など参観、拝観しました。午後からは、重要伝統的建造物群に選定された、先人の知恵や工夫がたくさん詰まっている町並み保存地区をガイドから案内していただき、特に古民家で特別展の豪華な「おひな様」や「マッサン」の撮影場所とエピソードなど楽しく見学できました。また、宮本 勝様から、竹原の歴史について説明がされるなど、機会があればもう一度家族で行ってみたい。との声を聞くことができました。



町並み保存地区

(自)「共和の郷・おだ」白竜部

ふれあいサロン(3月24日)

河内地域高齢者相談センター職員 宮崎雅司様(社協河内支所)を講師に、介護予防体操や介護保険についてわかりやすく丁寧に説明をしていただきました。

昼食は、ボランティアグループ「たんぽぽ」の皆さんの手づくりお弁当で楽しい一時を過ごしました。



社協 宮崎様



介護予防体操



みんなでの楽しいお弁当

(自)「共和の郷・おだ」福祉ふれあい部・ボランティアグループ「たんぽぽ」

第1回 野菜づくり教室(ご案内)

—地産地消に向けた安全・安心な美味しい野菜づくり—(春野菜)

今年度最初の野菜づくり教室を、次のとおり行ないます。多数ご参加くださいますようご案内いたします。

○とき 平成27年4月14日(火)

13:30~15:30

○ところ 小田地域センター(会議室)

○講師 東広島市園芸センター

今中義彦先生

○内容 春の野菜の植え付け方法について

露地野菜の種まき管理・病虫害防除 他



今中先生の講義の様子

(たずねてみたい事がありましたら4月8日まで小田地域センターまで連絡ください。)

(自)「共和の郷・おだ」(農村振興部)、「寄りん菜屋」(生産部会)、小田地域センター

「おだギャラリー展示室(作品展示)」紹介

皆様の日ごろの文化・芸術活動で創作した作品、身近なアートなどを展示しています。

○展示室 小田地域センター 2階

「おだ往診歯科」のとなり部屋

多くの神楽面約120点を展示しています。

中川 馨様(12の組)の作品で、様々なお面を見ることができます。是非お立ち寄りください。

皆様の作品をお待ちしております。

希望される方は、地域センターへお問い合わせください。電話 438-0166



小田地域センター

小田森づくり事業

この事業は、県の「ひろしま森づくり事業」(特認事業)により、里山の保全や活用を目的とした「小田地域資源保全活用プラン」に基づき、平成25年度からの4年間に渡り取り組んでいます。

三つの事業区分により①森林整備等(下刈り・枯損木の整備)、路編整備(歩道、階段整備)、②森林保全活動(森林保全、森林林業体験活動)、③施設整備利用促進(標識類の整備、見晴らしやぐら整備)を掲げ、計画的推進を図っています。これまでは、歴史遺産である小田城址への登山のための遊歩道整備や手すり付き階段の取り付け、見晴らしやぐらの補修、案内看板の設置を行いました。また、小田城址には、サクラ、ヒラドツツジ、駐車場の回りには、柵を取り付け、周囲にサツキ、藤、サザンカ、クチナシ、乙女ツバキなど植栽をしました。また、松くい虫の被害により、池に行く林道や山林の保全のため、阿房池・間夫池の管理道の倒木の除去を行いました。今年度は、大池、柳谷池、4の組新池を計画しています。



植栽作業の様子

○樹木植栽、森林作業安全講習会3月27日開催

賀茂地方森林組合 常田参事様ほかを講師に森林作業で使うチェーンソーや、草刈機の安全な作業をするため、防護衣(チャップス、安全靴、腕カバー)や保護具(防塵めがね、保護帽)を整えるだけで8割の災害を防ぐことができる。つまり、防護具、保護具を整備する。「安全は、お金で買うことができる」という説明を受けました。

(1)安全な刈り払機作業について(草刈り機の扱い方、服装、作業の基本、灌木の切り方等)

(2)安全な伐木作業について(服装と保護具、支障木などの事前処理、適正な伐倒方向、チェーンソーの点検整備、扱い方、～)かなり専門的な内容でした。しかし、ビデオを利用して大変わかり易い説明でした。

(3)樹木植栽の基本について講義の後、小田城址の周りで下刈作業の実習と樹木の植栽の演習体験をおこないました。



作業の安全講習会

共和の郷・おだ森づくり実行委員会 委員長 吉弘昌昭



下刈り作業



完成した遊歩道

寄りん菜屋からのお知らせ!!

ご予約受け受け中!

桜の季節を迎えました。

花見弁当・桜餅・柏餅・ピザ

寄りん菜屋創業祭

皆様のおかげをもちまして寄りん菜屋は創業16年目を迎えました。
日ごろのご愛顧に感謝を込めて開催します。

平成27年5月4日(月)～5日(火)

10:00～15:00 ※雨天決行

催しもの

5月4日 ぜんざい・先着100名様(11時から)・・・

5月5日 子ども宝探し・小田の民話紙芝居上演・交流広場で「いいもん」さがそう・・・

展示即売品

寄りん菜屋の仕出し品・加工品

巻きずし・いなりずし・しばもち・よもぎもち など

野菜苗 トマト・ミニトマト・ナス・きゅうり・ピーマン・花苗

東広島市園芸センター

春の園芸まつりのご案内

両日10:00～15:00

日時：平成27年5月2日(土)～3日(日) ※雨天決行

会場：東広島市園芸センター(東広島市志和町別府)

主なイベント(多少変更あり)

- ・市内生産者による苗物や、地元食材を使用したバザーやふるさと商品の即売
- ・ステージでは花と野菜の名前当てクイズ(両日午前と午後の2回)
- ・ステージ演奏、もちつきなど
- ・体験コーナーではタマネギ収穫や柿の接木・トルコキキョウのアレンジメントなど体験ができます。

所内では園芸相談、土壌分析診断の他、押し花や山野草・パッチワーク展示など

詳しくは園芸センターまで ☎433-4411

